



**調査結果の分析をふまえた指導改善のポイント「読むこと」(文学的な文章)**

平成 21 年度広島県「基礎・基本」定着状況調査 中学校国語 三 2 (登場人物の心情の把握)

【単元名】 主題を考えよう

『少年の日の思い出』(東京書籍 1 年 文学的な文章)

調査結果からみる指導上の課題

文章全体の話の筋や登場人物の関係をしっかりとらえさせ、文章の構成と展開を把握させる指導が十分ではなかった。

登場人物の心情を読み取らせる際に、文章中の言葉に着目してとらえさせることが十分にできていなかった。

読み取った登場人物の心情などを書かせる活動が十分でなく、自分の言葉で表現できるようにする指導が十分ではなかった。

指導改善のポイント

**文章全体を読み取らせ、言葉を手がかりにして心情を考え、表現させる。**

話のあらすじをとらえ、言葉を手がかりに心情を読み取り、読み取ったことを自分の言葉で表現する力を身に付けるために次のような指導を行う。

【指導の工夫】

- (1) 文章全体をしっかりと読み取らせるために、作品を二つの部分に分けさせ、ワークシートを工夫して二つの部分の関係を考えさせる。
- (2) 発問を工夫し、生徒から出た意見を整理して板書することで、言葉を手がかりに心情がとらえられるようにする。
- (3) 話の展開や読み取った登場人物の心情を基にして、話の初め(現在)の部分があるのはなぜかを考えて書かせる。

【「ことばの教育」との関連】

文章中の表現を根拠にして、登場人物の考えを表現させる。

例) 私は～は・・・という気持ちだったと思います。なぜなら、教科書の～行目に～と書いてあるからです。

登場人物の心情を考えて自分の言葉で書く時に、適切な言葉で分かりやすくまとめる。

## 中学校第1学年 国語科学習指導案

### 単元名： 主題を考えよう

### 『少年の日の思い出』 東京書籍 1学年 文学的な文章

## 単元について

本単元では、学習指導要領の「C 読むこと」(第1学年)の「ウ 場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。」「エ 文章の構成や展開、表現の特徴について、自分の考えを持つこと。」をねらいとしている。

文学的な文章を読む学習は、文章に表れているものの見方や考え方をとらえ、自分のものの見方や考え方を広くする、自分の意見をもつなど、思考力を育成するためにも、効果的と思われる。とりわけ、登場人物の心情を考える学習は欠かせない。しかし、様々な学力調査の結果から、読み取ったことを自分の言葉で表現する力が身に付いていないことが明らかになっている。

平成21年度広島県「基礎・基本」定着状況調査の結果、登場人物の気持ちを四十字以内で書く問題において、本校の正答率は33.3%にとどまっており、無解答率も27.5%と高い。12月に中学校学力向上対策事業の調査問題を実施したところ、1年生においては、類似の問題では正答率はわずか18.8%、無解答率は22.9%であった。これらのことから、登場人物の心情をとらえて適切に書く力が弱いという本校生徒の課題が明らかになった。これらの課題を解決するためには、生徒が文章中の言葉を手がかりとして、登場人物の気持ちを読み取ることができるようにし、さらに登場人物の心情やその変化、作者のものの見方や考え方など、読み取ったことを、自分の言葉で表現できるような指導の工夫が必要になってくる。

本単元は登場人物の心情を読み取ることが主眼としている。教材として取り上げる『少年の日の思い出』は、チョウ集めに熱中している主人公の「僕」が、友人のエーミールの大切にしていたチョウを盗み、ばらばらにしてしまい、エーミールから冷酷に批判され、心に大きな傷を負う話である。情景描写、会話文、比喩など、登場人物の心情を表す表現の工夫が見られ、文章中の表現を手掛かりとして、心情を読み取ることができるようになることが期待できる。また、話の第一の場面に、第二の場面につながる伏線が仕組まれており、構成や展開について作者の表現意図を考えさせるのに適している。

以上のことから、本単元は「登場人物の心情の把握」についての生徒の課題に対応した効果的な学習になると考える。

## 単元の目標

国語への関心・意欲・態度	読む能力	国語の特質に関する事項 (言葉の特徴やきまりに関する事項)
<ul style="list-style-type: none"> <li>作品の構成をとらえて話の内容を理解しようとし、登場人物の心情をもとに展開を把握しようとする。</li> <li>文章中から登場人物の心情を表す言葉を見つけ、心情を考えようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の行動や心情、情景の描写を手がかりにして、話の内容をとらえることができる。</li> <li>文章の構成や展開をとらえ、その工夫や効果について、自分の考えをもつことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>語句が文章中で果たしている役割を考え、文脈上の意味を理解することができる。</li> </ul>

## 指導と評価の計画

(全7時間)

次	学習内容(時数)	評 価				
		関	読	伝 国	評 価 規 準	評価方法
一	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全文を通読し, 作品を二つの場面に分け, 関係を考える。</li> <li>* 時間・場所・登場人物に着目する。</li> <li>・初発の感想を書く。(1時間)</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・どこで二つに分けたら良いかを考えようとしている。</li> <li>・時間, 場所, 登場人物を手がかりにして, 作品を二つに分け, 文章の構成上の工夫を理解している。</li> </ul>	発言内容  ワークシート  自己評価
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二つの場面の話のあらすじをとらえる。</li> <li>* いつ, どこで, だれが, 何を, どうした話か。(1時間)</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・話の内容に興味を持ち, あらすじをとらえようとしている。</li> <li>・それぞれの場面において, いつ, どこで, だれが, 何を, どうした話かをとらえている。</li> </ul>	活動の様子  ワークシート  自己評価
二	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の心情をとらえるためにどこに着目したらよいかを理解する。</li> <li>* 会話, 動作, 態度, 表情, 情景, 出来事</li> <li>・教科書から心情を表す言葉を抜き出す。(1時間)</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の会話, 動作, 態度などに着目し, 心情を表している表現を抜き出している。</li> </ul>	ワークシート 自己評価
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「僕」のチョウに対する思い, エーメールに対する思いが読み取れる表現を抜き出し, 「僕」の思いを考えてまとめて書く。(1時間)</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章中の表現を根拠にして, 「僕」のチョウに対する思い, エーメールに対する思いをまとめている。</li> <li>・語句がどういう意味で使われているかを理解し, 心情と結び付けている。</li> </ul>	ワークシート 自己評価  ワークシート 自己評価
三	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最後に, 自分の収集したチョウを押しつぶしてしまった「僕」の心情を考える。</li> <li>* 「一つ一つ」「指で」「粉々に」「闇の中で」などの言葉に着目し, どのような状況か, 感覚かを具体的にイメージする。</li> <li>* 「僕」のチョウに対する心情を確認する。 夢中, 大切  悲しみ, 後悔</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・「僕」がチョウをつぶすという行動に至ったのはどうしてなのかを考えようとしている。</li> </ul>	発言内容

	<p>* どのようなことがあって、どのような気持ちになったのか、つぶした時どのような思いだったのか、前時までの学習や、教科書の表現を手がかりにしてまとめる。 (1時間)</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・「僕」の心情が読み取れる表現をおさえ、「僕」の心情や心情の変化を記述している。</li> <li>・語句がどういう意味で使われているかを理解し、心情と結び付けている。</li> </ul>	<p>ワークシート</p> <p>ワークシート</p>
三	<p>・チョウをつぶした時の「僕」の気持ちについて発表し合う。 * 「どのようなことがあって、どのような気持ちになったからつぶしてしまったのか。」</p> <p>・他者の意見をふまえて、チョウをつぶした時の「僕」の心情について気付いたことや考えたことをまとめる。 (1時間) 【本時 2 / 2】</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者の意見をしっかり聞き、「僕」の心情について考えを深めようとしている。</li> <li>・新しく気づいたことを手がかりに自分のチョウをつぶしてしまった「僕」の心情をとらえ直し、自分の言葉でまとめている。</li> </ul>	<p>発言内容 自己評価</p> <p>ワークシート 自己評価</p>
四	<p>・話の初め(現在)の部分がある理由を考えて書く。 * 「私」(「僕」)の心情を考えて、それをふまえて考える。 (1時間)</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の心情を基にして、話の初め(現在)の部分がある理由を考えて記述している。</li> </ul>	<p>ワークシート 自己評価</p>

## 本時の学習

(1) 本時の目標

他者の意見を手がかりにして、チョウをつぶした時の「僕」の心情について考えを深め、自分の言葉でまとめることができる。

(2) 本時の学習展開

学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
<b>1 本時の目標を確認する。</b>			
自分の収集したチョウを押しつぶしてしまった「僕」の心情について発表し合い、気付いたことや考えたことをまとめよう。			
「僕」がチョウをつぶしているところの絵を見て、「僕」の気持ちをイメージする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時、チョウをつぶしてしまった「僕」の心情について書かせておく。</li> </ul>		
<b>2 前時にまとめたものをもとに班で意見交流をする。</b>			
班で前時に書いたものを読み合う。 「なるほど」「すごい」と思った箇所に線を引く。  チョウをつぶしてしまった「僕」の心情について考えたことを発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の者が書いたものを読んで、自分と同じだという考えがあったか、自分とは違う考えがあったかを挙手させる。</li> <li>・「どのようなことがあって、どのような気持ちになったから、つぶしてしまった。」というように発表させる。</li> <li>・生徒の発言をつなぎ、多様な意見が出るようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の発表をしっかりと聞き、「僕」の心情の変化について考えを深めようとしている。</li> </ul>	発言内容 自己評価
T) 同じように考えた人、似たような考えの人はいますか？			
T) 今の意見に付け加えがあれば言って下さい。			
T)他にこういうことがあったからだ・・・というのはありませんか？			
T) こんな気持ちもあったのではないかなというのはありませんか？			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の意見を整理しながら、板書していく。</li> </ul>		

《板書例》

・板書の内容は，自分が気付いたことを書かせるようにする。

クジャクヤママユを盗んでつづしてしまったこと。

貴重なチョウ エーミールのも  
クジャクヤママユを盗んで すごく欲しかった。つづしてしまった。  
ポケットの中でつぶれた。  
無残な姿

「おもちゃをやる」「チョウをやる」  
(拒否)  
(嘆賞しながら憎んでいた)  
エーミールに軽蔑された。  
(あなどるように・・・)  
(のしりさえしなかった)  
「そうか、そうか、つまり君はそういうやつなんだな。」  
人のものを盗むやつ  
チョウを乱暴に扱うやつ  
「けっこうだよ。」

エーミールとのやりとり

どのようなことがあって

どのような気持ちになったか

- ・自分が嫌になった。
- ・なんでこんなことをしてしまったのか。(後悔)(罪悪感)
- ・チョウを収集する資格はない。
- ・チョウを見るのがつらい。見ると思い出してしまう。
- ・もう忘れてしまいたい。
- ・チョウを集めるのをやめよう。
- ・エーミールと同じ気持ち味わうべきだ。

《償おうと思っても、償えない。》

チョウを一つ一つ粉々に押しつぶしてしまった。

自分自身に対する罰。 自分への戒め。

・チョウを盗んでつぶしてしまったことと，エーミールとのやりとりに分けて整理する。

- T) 盗んでつぶしたことが僕の気持ちを～というようにさせたんですね。
- T) どうしてほしかったクジャクヤママユをつぶしたのかな？
- T) エーミールのことが嫌いだったのなら，軽蔑されてもいいと思わない？
- T) エーミールは僕のことをどんなやつだと言いたかったのかな？
- T) 僕は，はじめ，どうやって償おうとしたのかな？
- T) 償いでないとしたら，自分のチョウをつぶすことはどういうことなのだろう？

<p>「僕」の心情の根拠になる本文の表現を確認する。</p>	<p>・「僕」がそのような気持ちになったのは、どこから分かるか教科書の本文で確認させる。</p>		
<p><b>3 他者の意見を聞いて「僕」の心情について気付いたこと・考えたことをまとめる。</b></p>			
<p>吹き出しに「僕」の気持ちを考えて書き、初めに書いたものと比べてみる。</p> <p>他者の意見を聞いて、気付いたことやわかったことをもとにして、チョウをつぶした時の「僕」の心情について考え直してワークシートに書く。</p>	<p>・どのように変わったか、どうして変わったのかを考えさせる。</p> <p>・吹き出しはワークシートにはらせる。</p> <p>・書き出しの例をいくつか示しておく。</p> <p>例)・私は(～さんの)～という意見を聞いて、僕は・・・だったのだと気付きました。</p> <p>・私は～という意見が参考になりました。～な気持ちになったから、僕は～たのだと思います。</p>	<p>・新しく気づいたことを手がかりにチョウをつぶした「僕」の心情をとらえ直し、自分の言葉でまとめている。</p>	<p>ワークシート 自己評価</p>
<p><b>4 本時の学習を振り返る。</b></p>			
<p>自己評価表で本時の学習を振り返る。</p>	<p>・前の時間と比べてよりしっかり考えられたこと、よく分かったことは何か、何によってそうなったのか考えさせる。</p> <p>・よく理解できなかったことや難しかったことも明確にさせる。</p>		
<p><b>5 次時の学習内容を確認する。</b></p>			
<p>話の初め(回想)の部分がある理由を考える。</p>	<p>・話の展開や、登場人物の心情をもとに考えていくことを意識させる。</p>		



## 検 証

## 検証の方法

- (1) 単元に入る前に、調査問題(「基礎・基本」定着状況調査と類似の問題)の結果から、課題となる力がどの程度身に付いているかを把握し、正答率、無解答率を出し、誤答分析を行って、全体の傾向や個々の課題を明確にする。
- (2) 単元終了後に評価問題として、今年度の「基礎・基本」定着状況調査の登場人物の心情を把握する問題を活用し、調査問題と同様に、分析を行い、課題となる力が高まったかどうかをみる。
- (3) 授業で活用したワークシートの内容を分析し、特に、調査問題で誤答の生徒、無解答の生徒の変容をみる。
- (4) 授業終了後に生徒に自己評価を実施させ、その数値、記述内容を分析する。

## 検証結果

- (1) 調査問題(平成21年 12月21日 実施)

(問題文・・・田中先生の病院に、打撲で運ばれたぼくと貧血を起こした水町さんがいる。田中先生がかけた音楽を聞きながら、僕は水町さんが音楽が得意科目だったことを思い出し、何の曲かをたずねたところ、水町さんは、「曲名はわからないが、バッハの曲だ。」と答え、ぼくはさすがだと思う。 森 忠明 「ふたりのバッハ」より 引用))

問い・・・さすがと思ったとありますが、さすがと思ったときのぼくの気持ちを考えて二十五字以上、三十字以内で書きなさい。

正答率・・・18.8%

無解答率・・・22.9%

誤答分析

「水町さんの得意科目が音楽だから」など、さすがと思った理由を述べている。

「水町さんはすごい」など、何がすごいのかを具体的に記述していない。

無解答、誤答の生徒が約8割いる。問題文には、「水町さんの得意科目が音楽だったことを思い出した。」という記述、水町さんの「曲名はわからないけど.....たぶんヨハン・セバスチャン・バッハ。」という会話文があるが、ここに注目して考えていないと思われる。また、なんとなく分かるが、自分の言葉で表現できないという生徒もいると考えられる。

- (2) 評価問題(平成22年2月12日 実施)

(問題文・・・あさのあつこ 「バッテリー」による)

次は、この文章を読んだ二人の生徒の会話です。あとの問いに答えなさい。

青木 「この文章の登場人物は、巧、豪、稲村の三人だね。巧と豪は友達で、稲村は、巧の父と同じ職場の人なんだね。前日、【A】と【B】の間でどんな出来事があったのかな。」

田中 「それはね、【A】が【B】の投げたボールを打てなかったという出来事だよ。でも、それがきっかけになって、【A】は、自分の会社に野球チームを作ることを決心したんだ。この文章は、【A】がそのことを【B】に告げにきた場面なんだよ。」

青木 「なるほど、そして、もともと野球は[ ]と思っていた【B】は、野球は『[ ]』という【A】と【C】の言葉を聞いて、野球に対する思いがゆらぎはじめているんだね。」

問 [ ] には、後の文に続くように、登場人物の気持ちを四十字以内で書きなさい。

正答率・・・38.8%

無解答率・・・42.8%

誤答分析

ボールを誰よりも速く投げること、向かってくる相手より強くなることなど、自分さえ強くあればいいという考えが入っていない。

巧でなく、稲村の思い（野球というのは一人じゃできんなど）を記述している。

巧の稲村への思い（すぐにでも相手になるつもりだったなど）を記述している。

調査問題よりも正答率が20%伸びているものの、無解答率の割合が高くなっている。話のおおまかな内容が読み取れていないため、どこに着目して考えたらよいのか分からないと考えられる。

### (3) ワークシートの内容の分析

4時間目に、僕の心情を表す表現を探し、僕の心情を自分の言葉で書かせた。

《調査問題で誤答だった生徒》

チョウに対する心情

他のことを忘れるくらいチョウが大好きだった。  
はやくクジャクヤママユをみつけて実物を見たかった。  
本物をみたかった。「きっとさし絵よりもきれいにちがいない!!」と思っている。  
どうしても、この珍しいチョウを自分のものにしたかった。

チョウ集めに熱中する僕の心情や、クジャクヤママユを見たい、手に入れたいという思いがとらえられている。

エーメールに対する心情

子どもにはえらそうぶっている。  
僕はこの子が好きではなかった。  
文句を言われるのもう見せないようにしよう。  
エーメールがクジャクヤママユをつかまえて「いいなあ」「うらやましいなあ」と思った。

エーメールを快く思っていないこと、エーメールに傷つけられてしまった気持ち、エーメールういうらやましく、すごいとエ思っているぼくの心情がとらえられている。

《調査問題で無解答だった生徒》

5時間目に「最後自分の収集したチョウを押しつぶしてしまった「僕」の心情を書かせ、6時間目に意見交流をして、再度、僕の心情を書かせた。

【5時間目】

「僕」ははじめ、チョウのことが宝のように大切だったけれど、エーメールのクジャクヤママユをつぶしたことによって、僕のせいでエーメールもクジャクヤママユも傷つけてしまったという気持ちになったのではないかと。それで、チョウなんか見たくない、僕のチョウを粉々にするから...という気持ちになってしまったんだと思う。

自分のやったことを後悔し、自分を責めている僕の心情がとらえられている。

どうして自分のチョウをつぶしてしまったのかということまでは十分にとらえられていない。

【6時間目】

私は、Aさんの「自分への戒め」という意見を聞いて、「僕」はもう二度とこのようなあやまりをおかしたくないと思ったのだと思います。

これはエーメールにしてしまったことに対しての罰だと思ってつぶしたのだと思います。

他者の意見を聞いて、ぼくがどうして自分のチョウをつぶしてしまったのかということについて、自分で解釈したことが述べられている。

(4) 授業終了後の自己評価

授業終了後の自己評価の結果は次の通りである。

4...よくあてはまる 3...まあまああてはまる 2...あまりあてはまらない 1...まったくあてはまらない ( % )

評価項目	4	3	2	1
登場人物の心情を理解するために、どのよう なところに着目したらよいか分かった。	4 2 . 2	4 8 . 9	8 . 9	0 . 0
教科書から、登場人物の心情を表す言葉を見 つけることができた。	4 4 . 4	4 6 . 7	8 . 9	0 . 0
「僕」のエーメールに対する思い、チョウに 対する思いが読み取れる表現を抜き出すこと ができた。	5 5 . 6	4 0 . 0	2 . 2	2 . 2
抜き出した表現をもとにして、「僕」の思いを 考えて書くことができた。	4 8 . 9	3 7 . 8	1 1 . 1	2 . 2
チョウをつぶしてしまった「僕」の心情を考 えて自分の言葉で書けた。	4 0 . 0	5 1 . 1	6 . 7	2 . 2
他の人の意見を聞いて、「僕」の心情について 自分の考えを深めることができた。	5 8 . 7	3 2 . 6	8 . 7	0 . 0
新しく気付いたことや分かったことをもとに して、チョウをつぶしてしまった「僕」の心 情についてまとめることができた。	4 0 . 0	4 8 . 9	1 1 . 1	0 . 0

すべての項目において、肯定的な解答をしている生徒の割合が9割近い。ワークシートに書き方の例や、書き出しの例を書いてあったことで、書く力が低い生徒も書きやすかったのではないと思われる。否定的な解答の数値が高い項目は、読み取った心情を自分の言葉で表現することについてのものである。心情を読み取ることはできても、自分の言葉で表現するのは難しいと感じている生徒がいるということになる。

単元終了後の生徒の感想を挙げてみる。

登場人物の心情を書けるようになった。

登場人物の心情を理解する時、最初はよく分からなかったけれど、後になって、少しは分かるようになったと思う。心情を理解する時には、ぜひ四つのポイントをもとにして考えていけたらいいなと思った。

初めは「僕」の心情が複雑でよく分からなかったけど、授業を通して「こういう気持ちだったんだ」というのがよく分かった。

登場人物の心情を考えたりするのは難しかった。私はこの勉強で登場人物の心情を考えるのが苦手というのが分かったので、今後、この勉強を生かしてがんばりたいと思った。

物語を細かいところまで考えながら読むと普通に読むよりもいろいろなことが分かっておもしろかった。今度から物語などを読むときは、登場人物の心情なども考えながら読みたい。

登場人物の心情を読み取ることを難しいと感じている生徒が多い。しかし、どのような所に着目したら心情が理解できるかを教え、表現を抜き出させ、自分の言葉で書かせることで、「僕」の心情を理解できるようになったと感じられたと思われる。また、これから、文学的な文章を読む際に、学習したことをいかそうと感じている生徒がいたのは成果であったと言える。

## 分析・考察

事前調査の結果から、「基礎・基本」定着状況調査と同じような傾向があることが明確になった。

1年生はこの段階で文学的な文章の学習において、言葉に着目して登場人物の心情を読み取る学習を行っていなかったが、正答率は18.8%と低かった。そこで、話の全体をとらえさせる 登場人物の心情をどのようなところに着目したらよいかをしっかりと教える 実際に抜き出させる 抜き出した表現をもとにして心情を書かせる チョウをつぶした時の僕の心情を書かせるというように、ステップを踏み、既習の学習をいかしながら学習を進めていった。その結果、調査問題では誤答、無解答だった生徒でワークシートへ自分の言葉で書けるようになった生徒も多くいた。

しかし、授業後の評価問題では、正答率は20%伸びているものの、38.8%にとどまっており、無解答率は、4割を超える。自己評価ではほぼ9割の生徒が肯定的な解答をしているにもかかわらず、他の文章になると、登場人物の心情を理解できない、あるいは理解できても自分のことばで表現できない生徒が61.2%もいる。生徒の感想に、「初めは良く理解できなかったが読み進めていくにしたがって、理解できるようになった」とあるように、学習の過程において、本文を何度も読み返さなければならず、それを通して、言葉に着目して「僕」の心情が理解できるようになったと言える。

評価問題において初めての文章を限られた時間で読み、そこで登場人物の心情を理解することはできなかったということになる。登場人物の心情を表す表現に着目できてないということでもあり、今後も文学的な文章においては、そこを意識して繰り返し指導していく必要があると思われる。